

大学便り

感謝の日



東北文化学園大学
学長 土屋 滋

今年の感謝の日が、6月23日土曜日に行われました。気温は30度までは届かず、晴れた絶好の清掃日和でした。大学と専門学校の教職員、学生合わせて約400人が、11か所の公園と、2か所の施設の清掃に取り組みました。除草機の事故もなく、昼過ぎまでに無事すべての作業を完了することが出来ました。

感謝の日に先立って、恒例のタオルが参加者全員に配布されました。そこには大学のマスコットキャラクター「つつちい」が「TBG+M、キレイをブンカから。」と言う言葉と共に大きく描かれています。もちろん「M」は、マナーの「M」です。たばこの吸い殻のポイ捨てを含めて、マナーを守ろうというキャンペーンを兼ねています。同時にカロリーメイトがひと箱ずつ配布されました。箱には「同窓宣隊キラレンジャー」の頼もしいキャラクターが印刷された小さなパンフレットが同封されており、「感謝の日 皆さんお疲れ様でした!」と言う心のこもった言葉が印刷されていました。同窓会からの「感謝の日」の慰労を兼ねたプレゼントです。この場をお借りして、同窓会に「感謝の心」を表したいと思えます。

「感謝の日」の意義について、学内には様々な考え方が存在します。私は、単純に、普段忘れている「感謝」の気持ちを思いだし、いろいろな人に「ありがとう」の心を持つ日にすれば、それで十分なのではないかと思っています。



輝

KIRARI

TBG 同窓会報

TBG Alumni Association News

vol. 12 [2018.9.1]

Contents

| | |
|-----------------|-----|
| 会長挨拶・学生部長挨拶 | 2・3 |
| 輝人(キラリびと)特集 | 2・3 |
| 平成29年度事業報告・決算報告 | 4 |
| 平成30年度事業計画・収支予算 | 4 |
| ホームカミングデーのご案内 | 5 |
| 文化学園祭のお知らせ | 5 |
| 平成30年3月卒 同窓会新役員 | 5 |
| 大学近況報告 | 6 |
| キャリアサポートセンター紹介 | 6 |
| イベント紹介 | 6 |
| 在学生・教職員の活躍 | 7 |
| サークル紹介 | 7 |
| 大学便り | 8 |
| あとがきにかえて | 8 |

《お願い》 住所変更をお知らせください

本会では、同窓会報を始めとする各種ご案内を会員の皆様へお送りしております。ご住所、お名前の変更があった場合には、本会へお知らせください。変更の情報は、同窓会公式WEBサイトから、もしくは郵送にてご連絡をお願い致します。

【お問い合わせ先】

東北文化学園大学同窓会事務局
仙台市青葉区国見6丁目45-1
大学事務局教務部学生課内
電話 022-233-6194



※お預かりした個人情報は同窓会活動のみ
に利用し、名簿の販売・頒布は行いません。

携帯サイトはこちら▶

同窓会費の納入について

本会は、会員の皆様からの会費により運営を行っております。平成25年度以前の会費は、入学時に入会金として5,000円、卒業時に終身会費10,000円の納入をお願いしております。また平成26年度からは入学時に会費として15,000円の納入をお願いしております。まだ会費を納入いただけない場合は、会費の納入をお願いいたします。

【会費振込先】

仙台銀行本店営業部
普通預金 4755741

トウホクブンカ カクエンダイガクドウソウカイ
東北文化学園大学同窓会

※お振込の際は、学籍番号とお名前を必ずご入力ください。学籍番号は同窓会報送付封筒に印字しております。
※恐れ入りますが、振込手数料はご負担ください。

学校法人 東北文化学園大学 周年記念事業寄附金ご協力をお願い

学校法人東北文化学園大学は、2018年に創立40周年、翌2019年には、皆様の母校である東北文化学園大学が創立20周年を迎えます。

これを記念し、学校法人東北文化学園大学の周年記念事業として学生に対する奨学金制度の拡充や大学キャンパスアメニティの整備等、教育環境の充実を図ります。最初の卒業生が巣立つて、早15年。現在「輝ける者」として様々な場所で活躍されている同窓生の皆様も当時の思い出を振り返りながら、学生が有意義な4年間を過ごすための支援として、ご協力を賜りたく、ご寄附をいただけますようお願い申し上げます。

※詳細は、別紙リーフレットをご参照願います。

【お問合せ先】

学校法人東北文化学園大学 企画調整課
〒981-8550 仙台市青葉区国見6丁目45番1号
TEL:022-233-3330 FAX:022-233-9875
E-mail:kikaku@office.tbgu.ac.jp
URL http://www.tbgu.ac.jp/

同窓会WEBサイトを ご活用ください

平成22年より、同窓会公式WEBサイトでは、同窓生に関わる情報や学園のイベントなどを皆様にお届けしています。また、会員同士が自由に情報を発信し交流ができる、「同窓生の輪」というコンテンツもあります。短大、大学の卒業生が未永く、縦・横の繋がりを維持し支え合っていくために作成されました。皆さんとどどど活用してくださいね!!



携帯サイトはこちら▶

あとがきにかえて

「キラリなお手紙」

みなさんが最近、大学時代を思い出したのはいつですか？
私は現在、学生課に勤務していることもあり、日々奮闘している学生対応の中で学生時代を思い出すこともしばしばですが、普段忙しく活躍されているみなさんにとっては、直接足を運ぶ機会はもちろん、思い出すことも少ないのではないのでしょうか。

そんな中、この同窓会報「輝」は、大学や同窓生の伝えたい今をぎゅっと凝縮してカタチにしております。SNSで気軽に情報発信をしている「チラシ」ではなく、時間が取れない中でも、なるべく読みやすいようにと考えられた、同窓会員向けの「お手紙」なのです。

今後もこの時期に、なるべく読みやすく、楽しんでもらえるように作成していきたいと考えておりますので、少しばかりでも目を通していただくことはもちろん、ちょっとした感想やご意見を「ご返信」していただくと大変嬉しく思います。

最後までお付き合いいただき、ありがとうございました。
この「会報」が、みなさまの忙しい日々を少しばかり「解放」し、母校を懐かしむ、もしくは学生時代の仲間たちと連絡を取り合うキッカケになってもらえれば幸いです。

医療福祉学部 保健福祉学科 保健福祉専攻 平成21年3月卒業
東北文化学園大学 教務部学生課勤務 同窓会理事 山田 淳司



同窓会設立10周年記念に植えた(2014.12)コブシの木の花が初めて咲きました(2018.4.1)



会長挨拶

早いもので卒業してから今年で15年という月日が経ちました。まだ我々の年代だと過去を懐かしむ事よりも、現在を邁進し、未来を見据え日々を過ごすことが多い年代と言えるでしょう。そんな中、ふと学生時代に苦楽をともにした仲間たちは今どうしているのだろうか考える時があります。数年、十数年会っていない友人達、学生生活で散々お世話になった先生達、今でも鮮明に思い出せる記憶の中の人たちと「今」を話してみたい。「同窓会」とは本来そのような場を支援する事も大事なのではないかと考えました。そして今回「同窓会正会員による交流会実施時支援」として少人数での利用も可能な制度を設ける運びとなりました。具体的な条件や手続きに関しては現在構築中ですので、詳細は後日同窓会ホームページにてお知らせ致します。本会がさらに活発に活動をしていくには会員一丸となって盛り上げていく必要がございます。これを機に是非とも旧友との絆を再確認して頂ければ幸いです。

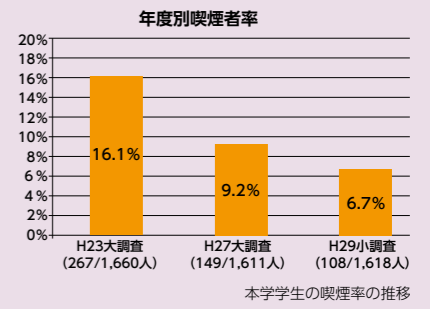
2018年3月現在 正会員数 8,776名



学生部長
同窓会監事
須藤 諭
科学技術学部
建築環境学科教授

学生部長挨拶 東北文化学園大学全面禁煙の取り組みについて

同窓会の皆様、大変にお世話になっております。私は、平成30年4月に学生部長に再々任され、同窓会監事を引き続き務めさせていただくことになりましたので、よろしくお願ひいたします。さて、本学が全国の大学に先駆けてキャンパス全面禁煙に取り組んできたことは、よくご案内のことと思います。2007年にキャンパス全面禁煙に踏み切りましたが、残念なことにキャンパス周辺地域での喫煙が報告されることが少なくなかったため、2009年からは周辺地域も「禁煙推進区域」に指定し、クリーンキャンパスを目指すTBG+M(プラスマナー)運動として、教職員やSJによる巡回等を行いながら、禁煙指導を続けてきました。当初は、巡回しながらかなりの数の吸い殻を拾ったものでしたが、最近では激減しており、地域の方々から喫煙絡みの苦情を頂戴することはほぼなくなりました。しかし、全面禁煙の取り組みの目指すところは、単に禁煙エリア内で喫煙させないことではなく、喫煙習慣を持たないようにしていくことが本質です。そこで、ここ数年は、健康管理センターのご協力をいただきながら、禁煙指導に取り組んできております。禁煙啓発のポスターやビデオを作成し、学園祭では禁煙展示コーナーを設けました。そして2017年からは5月31日世界禁煙デーに合わせて、禁煙委員会と健康管理センターの主催イベントとして「禁煙キャンペーン」を行っています。幸い、本学学生の実態調査結果では、喫煙率は平成23年度の16.1%から、平成29年度の6.7%まで減少してきております。今後も禁煙啓発に根気よく取り組んで参りたいと考えております。



輝人

輝人(キラリびと)特集!

同窓会は平成30年3月で設立してから15年目を迎えます。一つの節目として、活躍する卒業生の特集を組みました。各分野で活躍されている輝人を紹介いたします。

楽しむコト

科学技術学部 人間環境デザイン学科
(現: 建築環境学科) 平成24年3月卒業
堀江 紗夕望

大学を卒業し早6年が経ち、現在シエルホームデザイン(地元山形の工務店)でインテリアコーディネーターとして働いております。主に内装設計・コーディネートの仕事をしております。それぞれのお施主様の要望に合わせて、施主様と一緒にゼロから創り上げていくという、とてもやりがいのある仕事をしています。毎週違った提案になる分もちろん大変な事はありますが何事も楽しみながら取り組む事を念頭に仕事をしております。自分がデザインした物がカタチとなり、お引渡しの際に施主様の喜びと感動に溢れた姿を見る事で、よりこの仕事の楽しさ・やりがいを感じられ次の仕事へのモチベーションアップにつながっています。昨年はレストラン併設の弊社新モデルハウスの担当をしまして、今までとはまた違った仕事ができ、私自身の自信へとつながりました。今後は自身のスキルアップも図りながら、後輩育成にも力を入れて更に楽しみながら仕事をしていきたいと思っております。

精神科看護師として出来ること

医療福祉学部 看護学科
平成29年3月卒業
岩淵 摂

私は本学医療福祉学部看護学科卒業後一般社団法人 安田博愛会 安田病院に就職しました。最初は不安一杯で入職しましたが、先輩スタッフの皆様の指導のおかげで現在では何でも任せて頂けるまで成長できたと感じることが出ています。一般状態の観察処置、手技はもちろんのことですが、精神疾患のある患者様はコミュニケーションを円滑にとれないことが多く、患者様自身が自分の症状をうまく看護師に伝えられないことも多いです。そのため、精神科で働く看護師に必要なのは、患者様の少しい変化に気がつく観察力や察する力が必要になります。精神疾患は完治が難しいために入院や通院期間が長引くことが多いです。そんな時でも、患者様が治療を根気強く続けられるように、精神科の看護師は患者様とじっくり向き合っていく信頼関係を築いていく粘り強さも求められます。そうして看護師が患者様との信頼関係を築くことができれば、患者様も安心して治療を受けることができます。患者様やご家族様からの「ありがとう」「あなたが居てくれて良かった」のお言葉がやり甲斐に繋がっており、現在に至っています。日々勉強の毎日ですが、患者様に寄り添うことの看護師像を曲げずにこれからも頑張りたいです。

プロの世界

医療福祉学部 リハビリテーション学科
理学療法専攻 平成19年3月卒業
小楠 和寿

私は現在、整形外科クリニックに勤務しながら昨年よりシーズン中は女子プロゴルフ選手のトレーナーとして、2名の韓国入選手と一緒に毎週ツアー帯同しています。今シーズンはオフに行われた1か月間のベトナム合宿にも帯同し、フィジカルトレーニングを中心に調整を行ってきました。プロの世界では結果が全てなので、選手の成績に一喜一憂し、病院で働いているときは如何に組織というものに守られていたかを思い知らされます。そういった意味での緊張感の中、選手が最高のパフォーマンスを発揮できるよう日々奮闘しています。その中で、先日の「中京プリジストンオープン」でペ・ヒギョン選手が初優勝を飾ることが出来、選手とともに喜びを分かち合うことが出来ました。シーズン中は勤務先や家族の理解の上で自分自身の活動が出来ています。この部分への感謝を忘れずに、残りのシーズンも選手が最高の成績を残せるようサポートしていきたいと考えています。

現場で働くということ

医療福祉学部 保健福祉学科 保健福祉専攻
平成30年3月卒業
三川 莉沙

大学を卒業してから早いもので約3ヶ月が経ちます。大学生生活4年目の冬、社会福祉士の国家資格受験まで残り1ヶ月を過ぎた頃、模擬試験で50点代を取ってしまった私も、無事に社会福祉士の国家資格を取得する事が出来ました。私は現在、仙台市の特別養護老人ホームで介護職員として働いています。地元の知人にこの話をすると、「何故、社会福祉士の国家資格を持っているのに相談援助職として働かないのか」と言われることが多いです。その理由は、単純に行ってしまう相談援助職を目指す者として「現場」を直接見てみたいと考えたからです。介護職員の業務は大変な事が多く、私は入居者の生活介助・介護支援は新しい事を覚える事が一杯で、入居者様に負担をかけてしまったり、業務の優先か入居者様の意思の尊重か、どちらを選べば良いか悩むことも多々ありました。現在も覚えているかなければならない事は限りありませんし、入居者様の日常に関わる故になかなか思う通りに行かない仕事ですが、個人的に入居者様や優しく厳しい先輩方との日常は、介護職員として働くという選択は間違っていないかと思えます。この「現場」での経験が将来、相談援助職として働けるようになった時、より良い支援に繋がって行けるよう、これからも努力して行きます。

出来ること

医療福祉学部 リハビリテーション学科
言語聴覚学専攻 平成30年3月卒業
齋藤 千帆

私は現在、主に神経難病の患者様に対してリハビリを行っております。STが関わることの多い脳血管疾患の方が機能回復を目的に訓練を行うのに対し、神経難病の方は機能維持を目的とした訓練が重要だと考えています。徐々に進行していく疾患であり患者様は不安な気持ちが大きいため、その中で「私に出来ることは何か、ニーズはどこにあるのか」を常に考えなくてはなりません。STとして働き始め3ヶ月が経ちました。たくさんの患者様と関わってきましたが、訓練を行う中で自分に自信が持てず、今やれることを出来ているのかと考えることが多々あります。そんな時、患者様が訓練を楽しんでくれることや元気な姿で在宅に帰られること、ありがとうと言われることが何よりの救いです。少しずつ自信がついてくる実感があります。食べることで、話すことの障害に寄り添うSTとして自信を持って精一杯取り組めるよう、患者様と関わっていきたくです。

笑顔溢れる金融機関に

総合政策学部 総合政策学科
平成27年3月卒業
迎 真理

本学の総合政策学科を卒業し、地元福島県の信用金庫で預金・窓口担当として入庫4年目になります。入庫して1年目~2年目は毎日失敗ばかりで落ち込む日々が多くありましたが、昨年から融資業務など新しい分野にも携わるようになり、仕事の幅も広がりました。少しずつですが、仕事を楽しめるようになってきています。窓口は、支店の顔であり、来店するお客様の支店イメージにも繋がります。金融機関といえば、どちらかという入りにくいイメージがあると思うので、少しでも楽な気持ちで来ていただけるよう、笑顔での接客やお客様とのちょっとした会話を心がけています。「笑顔が増えたね」など常連のお客様からお褒めの言葉をいただく時は、どんなに辛いことがあってもまた頑張ろうという気持ちになります。大学時代での様々な活動で培ったコミュニケーション能力を活かして、今後もお客様に満足いただけるような金融機関を目指したいと思っております。

プログラマーとして、先生として。

科学技術学部
知能情報システム学科
平成29年3月卒業
古内 伽奈実

本学の知能情報システム学科を卒業し、仙台市内のIT企業へと就職しました。プログラマーとして入社して今年で2年目になりますが、まだまだ未熟な面が多く、勉強の日々です。まだ先輩方に支えられている身ではありますが、今年度より小学生向けプログラミングクラブの先生としても仕事をしていきます。この分野の勉強をしたことがある人にとっては【当たり前】なことも、初めて挑戦する彼らにとっては【意味不明】なことが多いので、教える側としては大変やりがいのある楽しい仕事です。目下の目標は、この教室の最後に「プログラミング楽しかった!」「もっとプログラミングしてみたい!」と思ってもらえるように先生を勤め上げることです。プログラマーとして、まだまだやれることは沢山あると思います。これからは担っていく彼らの「未来作り」の手助けになれるよう、自分たちも負けないように頑張っていきたいと思っております。

作業療法とわたし

医療福祉学部
リハビリテーション学科
作業療法専攻
平成21年3月卒業
作間 弘彬

作業療法士10年目、人より遠回りをして作業療法士になった。作業療法が得体の知れないものかと思えて、5年目の時には「作業療法士を辞めよう」と思った。そんな私も、今では作業療法の虜だ。先日、私が生まれた年ぶりに日本の作業療法士の定義改訂が行われ、作業療法士がより作業療法士らしく活躍できる可能性が拓かれた。悩みながらもたくさんの人たちの縁に活かされ、研究会の設立、学会シンポジスト、最優秀演題賞の受賞、セミナー講師等、在学中には想像もしなかった未来が現実になった。次は、論文投稿、国際学会での演題発表、そして次の10年を見据えた「しごと」への挑戦が待っている。望ましい環境の中で受動的に生きるよりも、価値ある作業に熱中し、目標に向かって歩むことで、健康かつ幸福に生きられる作業的存在でありたい。そして、クライアントのコロナとカラダが喜ぶ大切な作業に焦点を当てた実践で、貢献できることを今後も模索し続けたい。

大学病院×眼科診療所

医療福祉学部
リハビリテーション学科
視覚機能学専攻
平成28年3月卒業
熊谷 歩美

視能訓練士となり大学病院に就職して今年で3年目です。今春からは環境が変わり、平日の大学病院勤務に加えて土曜のみ眼科診療所での勤務が始まりました。大学病院と診療所では業務内容が異なり、また、週1回のため慣れるまで戸惑いもありましたが、周囲の人に恵まれ今ではどちらの職場でも楽しく仕事をしています。2つの病院で働くことにより、それぞれの病院でしか行えないことが経験できるようになりました。施設による考え方の違いから多くのことを学び、視能訓練士としてのスキル向上につながっています。しかしながら、どちらの病院でも診断・治療に必要なデータを出すのが私の主な仕事であり、働く場所が違っても「目の前の患者さんに集中し全力を尽くすこと」「常に考えながら検査を行い正確な結果を導くこと」に変わりはありません。日進月歩の医療へ柔軟に対応し、いつでも確に検査ができるよう日々勉強です。今までの経験も生かしながら、これからも眼科医療に貢献していきたいです。

平成29年度 東北文化学園大学同窓会事業報告

1.会報の発行、ホームページ等の管理運営、会員名簿の作成

- (1)同窓会報発行 同窓会報第11号 平成29年9月発行
(2)公式Webサイト管理運営 事務局とWebサイトプロジェクトチームにより随時データ・掲載内容を更新
(3)会員名簿の整理

2.その他本会の目的を達成するために必要な事業

- (1)会費徴収業務 平成29年4月 平成29年度入学生(19期生)対象
平成29年9月 平成29年3月卒業生(15期生)未納者
平成30年3月 平成30年3月卒業生(16期生)対象
(2)会員サービス業務 入学生向けエコバック配付、卒業生向け記念品(ボールペン)配付
(3)ホームカミングデー開催(平成29年10月22日)
有志企画 キラレンジャーサロン「クッキーカフェ」
ワークショップ(缶バッチ制作)実施
(4)平成22年3月保健福祉学科生活福祉専攻卒業生 若山龍嗣さんキックボクシング引退式 同窓会よりお花贈呈
(5)「感謝の日」同窓会から支援(カロリーメイト配付)
(6)東北文化学園大学総合発達研究センター付属 国見の杜クリニック 開院祝お花贈呈
(7)入学式、学位記授与式お花贈呈
(8)学位記授与式メッセージボード設置
(9)2017TBG 高校生コンテスト、TBGダンスイベント「Relations」、
学校法人東北文化学園大学 第九コンサート名義後援事業

3.会議

- (1)理事会 第32回(平成29年5月20日)、第33回(平成30年2月24日)
(2)代表者会 平成29年8月26日(土)作並温泉岩松旅館会議室「鳳鳴」

平成30年度 東北文化学園大学同窓会事業計画

1.機関誌の発刊、ホームページ等の管理運営

- (1)同窓会報発行(年1回)
(2)公式Webサイト管理運営

2.会員名簿の整備及び管理

- (1)会員名簿の整備
(2)会員住所判明調査方法の検討

3.講演会、懇談会等の開催

- (1)ホームカミングデイ(文化学園祭出展など)
(2)他団体主催会合支援 (例:大学イベントへの後援等)

4.「国際交流支援」、「進路・就職支援」及び、「正課外活動支援」等、学生会員に対する支援

5.その他本会の目的を達成するために必要な事業

- (1)会費徴収業務(入学者・卒業生・既卒者 督促含む)
(2)正会員サービス業務(同窓会正会員による交流会実施時支援)
(3)学生会員サービス業務(卒業記念品制作、新入生へのエコバック配付等)
(4)広報宣伝 キャラクターの活用
(5)式典祝花(入学式・卒業式等)
(6)キャンパス整備事業
(7)大学開学20周年記念事業

6.会議

- (1)理事会
(2)代表者会(年1回)



「同窓会正会員による交流会実施時支援」10月スタート予定!!

同窓会では、卒業生同士の交流やネットワーク作りを促進するため、同窓会正会員による交流会を支援する制度を設けました。
詳細は、同窓会ホームページでお知らせ致します。

●平成29年度 東北文化学園大学同窓会 決算報告

第15期(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

収入の部 (単位:円)

Table with 4 columns: 科目, 予算額, 決算額, 摘要. Rows include 入会金収入, 終身会費収入, 会費収入, 預金利息収入, 前期末繰越金, 収入合計.

支出の部

Table with 4 columns: 科目, 予算額, 決算額, 摘要. Rows include 会報作成費, 会員名簿作成費, 会費徴収事業費, 会員サービス事業費, webサイト運営費, 文化学園祭出展事業費, 式典祝花, キャンパス整備費, 国際交流支援費, 広告宣伝費, 通信費, 会場費, 交通費, 雑費, 監査費, 消耗品費, 通信運搬費, 印刷費, 旅費交通費, 人材派遣費, 雑費(事務費), 振込手数料, その他事務費, 同窓会引当特定預金への支出, 予備費, 次年度繰越金, 支出合計.

同窓会引当特定預金

Table with 2 columns: 同窓会引当特定預金, 残高(単位:円). Rows for 平成29年度同窓会引当特定預金 and 残高合計(2018.3.31).

●平成30年度 東北文化学園大学同窓会収支予算

第16期(平成30年4月1日~平成31年3月31日)

収入の部 (単位:円)

Table with 5 columns: 科目, 30年度予算額, 29年度予算額, 増減, 摘要. Rows include 入会金, 終身会費, 会費, その他の収入, 当期収入計, 前年度繰越金, 収入計.

支出の部

Table with 5 columns: 科目, 30年度予算額, 29年度予算額, 増減, 摘要. Rows include 事業費支出, 会報作成費, Webサイト管理運営費, 会員名簿整備及び管理費, 国際交流支援費, ホームカミングデイ事業費, 式典祝花, 会費徴収事業費, 正会員サービス事業費, 学生会員サービス事業費, キャンパス整備事業費, 広告宣伝費, 会議費支出, 通信費, 会場費, 交通費, 雑費, 監査費, 事務費支出, 消耗品費, 通信・運搬費, 印刷費, 旅費・交通費, 人材派遣費, 雑費, 振込手数料, その他事務費, 同窓会引当特定預金への支出, 当期支出計, 予備費, 支出合計.



10/21(日)開催 ホームカミングデー「キラリ☆縁日」

毎年恒例のホームカミングデー企画!今年は「キラリ☆縁日」と題し、縁日で馴染みのある企画の他、バルーンアートのワークショップを開催し、学園祭の2日目を盛り上げます!

また、飲み物を無料で提供する休憩スペースも用意しております。皆様のご来場、お待ちしております!



【日時】平成30年10月21日(日)11:00~14:00

【場所】1号館横同窓会テント※雨天時:3号館4階 3460講義室

【内容】わたあめ、スーパーボールすくい、ペットボトルボーリング
※バルーンアートワークショップは①11:00~②13:00~の2回開催!(各時間、先着30名限定)

すべて無料!!

文化学園祭 2018開催のお知らせ

テーマ 「Sparkle ~輝け今この瞬間を~」

開催日:平成30年10月20日(土)、21日(日)

今年は、10月20日(土)、21日(日)に開催予定の文化学園祭2018ですが、そのテーマは「Sparkle~輝け今この瞬間を~」に決定致しました。
これには、今年の学園祭は一人一人が輝ける場、また自分自身に自信がない方でも、学園祭を通して、自分自身と向き合い、自分は輝けるんだと、自信をもてる場にして欲しいと思っています。



文化学園生はもちろん、来場者の方も楽しんで、今この瞬間を輝けるような学園祭にしていきたいという思いを込めました。
目玉としては、学園祭実行委員会による特設ステージ企画です。今年も、特設ステージでの企画を来場者の方々全員に楽しんでもらえるよう、現在、力を入れて準備を進めております。例年以上に活気ある特設ステージでの企画は、当日参加も可能ですので、ご来場の際は、ぜひ足を運んでみてください。



TBG ダンスイベント RELATIONS 今年も開催します!

その他にも、特設ステージでは、各種企画として、音楽アーティストやお笑い芸人を呼んでのライブやサークル発表等が予定されてます。構内装飾にも例年以上に力を入れて取り組み、フィナーレでは、豪華な花火を打ち上げ、華やかに締めくくる予定です。

来場者の方々楽しんでもらえるために、実行委員一同、精一杯準備しておりますので、何卒「文化学園祭2018」をよろしくお祈りします!

文化学園祭実行委員長 鈴木 慎平 (総合政策学部 総合政策学科3年)



平成30年3月卒 同窓会新役員

平成30年4月より、東北文化学園大学同窓会活動を支える卒業生の皆様の代表(幹事)、全15名の方々です。皆様よろしくお祈りします

Table with 3 columns: 学科, 専攻, 氏名. Rows include 理学療法学, 作業療法学, 言語聴覚学, 視覚機能学, リハビリテーション.

Table with 3 columns: 学科, 専攻, 氏名. Rows include 看護, 保健福祉, 総合政策, 知能情報システム, 建築環境.

大学近況報告



新入生ガイダンス
2018.4.5



【総合政策学科】
「カフェレボレ」を期間限定オープン
2017.12.6



学外研修開講式
2018.4.6・7



禁煙キャンペーン
2018.5.31



東北文化学園大学総合発達研究センター附属
国見の杜クリニック開院
2017.9.11



SJ 交流会
2018.6.16



感謝の日
2018.6.23



丘のうえの音楽会
2018.7.9

キャリアサポートセンターについて

卒業生の皆さんこんにちは。
今年度4月より、「就職センター」から「キャリアサポートセンター」と名称を変更しました。我々は通称「キャリアサポ」と呼んでいますが、なかなか学生には浸透しておらず、もっとも存在感を強く出していかなければと思う日々を過ごしております。



名称にもあるとおり、近年、プレミアムフライデー(覚えてる方いますか?)や働き方改革など仕事(キャリア)に対する環境が大きく変わってきております。終身雇用などという言葉も死語になりつつありますね。そこでより一層個人のキャリアに対する考え方が重要になり、それをサポートしていくのがキャリアサポートセンターの役目でもあります。

在校生はもちろんのこと卒業生に対する支援も行ってまいりますので機会があれば立ち寄ってみてください。

平成16年3月 総合政策学部 総合政策学科卒業
東北文化学園大学・キャリアサポートセンター勤務
同窓会理事 橋間 亮

「第九コンサート」開催のお知らせ

「第九」が日本で初めて全曲演奏されてから100周年を迎える今年、国内外から注目を集めています。記念すべき年の本学の「第九コンサート」には、北米やアジアで大人気の若手カナダ人指揮者のケン・シエ氏をお迎えします。日本での活躍も目覚ましい若きマエストロが、素晴らしいキャストとともに歓喜の歌をお届けします。



毎週、国見の丘で学生たちが、歌詞に込められた意味を考えながら「輝ける者」を目指し、練習に励んでいます。ぜひ後輩の勇姿をご覧いただきながら、皆さまにも震災復興を祈念していただければ幸いです。また、在学中に「第九コンサート」を経験した同窓生のご参加を、お待ちしております。もう一度あの感動の舞台に立ちませんか?鑑賞や参加につきましては、下記のお問合せ先までご連絡ください。

学校法人 東北文化学園大学「第九コンサート」
日時 2018年12月2日(日) 開場 14:00 開演 15:00
場所 仙台銀行ホール イズミティ21
曲目 ベートーヴェン 交響曲第9番作品125ニ短調「合唱付」他
管弦楽 仙台フィルハーモニー管弦楽団
合唱 東北文化学園混声合唱団 他
お問合せ先 教育支援センター(第九コンサート係) [Eサポ]
TEL▶ 022-207-0092

在学生の活躍

学ぶということ

科学技術学部 臨床工学科 2年 川内 峻

皆さんは臨床工学技士をご存知でしょうか。臨床工学技士は「いのちのエンジニア」と呼ばれる生命維持管理装置の操作、保守・点検を行う職業です。入学して2年、医学と工学、2つの知識が必要とされ大変な面も多いですが、分からないところは友人に聞いたり、みんなが助け合いながら学習をしています。

また、私は軽音サークル、軟式野球サークルに所属し、サークル活動に励んでいます。それぞれのサークルでやりがいを見つけ、楽しい学生生活を送っています。

よく学生の本分は「学ぶこと」だと言われます。私は「学ぶこと」をただ単に授業を受けて、復習をして、良い成績を取ることだと思いません。大学生としての生活全てが学びの場だと思っています。授業はもちろんですが、サークル活動、友人との遊び、アルバイトなど、学生である今でしかできない経験、また、後に社会に出るために必要な経験することが大学生として大事なことで私は思います。



「大学生への希望」～第九コンサートに向けて～

科学技術学部 知能情報システム学科 1年 田中 裕紀

私は、先天性の病気のため、電動車いすで生活しています。私が大学進学した理由の一つは、自分ができることが限られている中で、社会に貢献するためにはコンピューターを使う事がいいのではないかと考え、この知能情報システム学科を選び入学しました。

また、私は高校時代、少人数の支援学校に通っていたため、同世代の友達とあまり関わりを持つ事が出来ませんでした。そのため在学中に多くの同世代の人と関わりを持っていきたいと考えています。

私は今、進学を決めた時から履修しようと考えていた「TBGUプロジェクト」で、ベートーヴェンの第九を練習しています。歌を歌うことが好きで、混声合唱団にも所属しました。12月の第九コンサート本番に向け、仙台フィルハーモニー管弦楽団と同じステージで歌えることを楽しみに、一生懸命取り組んでいこうと思います。

大学生になって、3か月が経ちました。振り返ると、大学生活に慣れてきて生活のリズムが固まってきました。これからの大学生活を楽しく過ごしていきたいと思っています。



2018.7.9 丘のうえの音楽会
混声合唱団のメンバーと

教職員の活躍

東北文化学園大学の職員として 2020 東京パラリンピックに挑戦

医療福祉学部 リハビリテーション学科 理学療法専攻
平成30年3月卒業 アドミッションセンター 広報課勤務 伊藤 朝暁

私は中学生の時から部活動としてバドミントンを始めました。生まれつき下肢に機能障害がある私にとって、健常者の中での練習は辛く苦しいものでした。また、健常者が当たり前のようにできるフットワークが、私は障害があることによって思うようにできず、バドミントンを始めた時は人前でプレーすることに恥ずかしさを感じました。辞めたい時期も何度もありましたが、障がい者バドミントンに出会い、努力すれば他の人と同じような試合ができることを学び、勝つ喜びを知ることができました。その喜びを求めながら練習を続け、現在は「東北文化学園大学」の名を背負い大会等に参加しています。学生時代に学んできた理学療法士の知識を活かし、日々のトレーニングや練習を充実させることで、「国内大会優勝」、さらには「2020・2024パラリンピック出場」を実現しようと思います。



サークル

【軽音・JAZZサークル】

科学技術学部
知能情報システム学科 3年
代表 瀧口 裕矢



軽音・JAZZサークル代表の瀧口裕矢です。現在4年生2名、3年生9名、2年生9名、1年生17名の計37名で活動しています。

主な活動は新入生歓迎ライブや七夕ライブなどシーズンごとの校内ライブを開催しています。校外活動では他大学との交流として合同ライブに参加しています。合同ライブは街中のライブハウスで行い、ライブハウスで演奏できるいい機会だということで参加者も多く毎年賑わっています。

その他、初心者の方のために講習会を5月から7月にかけて週1回開いています。初心者だけでなく経験者も参加し、練習はもちろん先輩とお話できる機会でもあるので参加者は多く見られています。

今年から、ごちゃまぜバンドといった各パートずつ、くじを引いてもらい、その結果でバンドを組んで演奏してもらう企画を行います。今まで組んだことのない部員同士組めるので面白いと思います。

これからも、より大きなサークルにしていけるよう頑張っていきます。

サークル

【軟式野球サークル】

総合政策学部
総合政策学科 3年
代表 伊藤 健太郎



私たち軟式野球サークルは、楽しく野球することをモットーに活動しています。今年は昨年とは違い、週一だった平日の練習を週二回に増やし、週末には一般の草野球チームや近隣の他大学との練習試合を行っています。私たちは東北地区大学軟式野球連盟に加盟していて、春には全日本大学野球選手権大会東北地区仙台リーグ戦、秋には東日本大学軟式野球選手権大会東北地区予選に毎年参加させていただいています。大会では一回戦敗退やリーグ戦では大差をつけられての敗戦で1勝するのがやっとというチームです。しかし、今年の春季リーグ戦では強豪大学を相手に粘りに粘って延長戦までもつれ込み、接戦の末、勝利を収めた試合がありました。他にもいつも5回コールドで敗戦している相手に7回～9回まで粘ることができ、徐々にではありますがチームに力がついてきているのではないかと思います。春季リーグ戦は悔しくも下位争いをする形になりましたが、勝ち点で並んでいる大学が多々あったため来年は上位争いができるよう日々練習に励んでいきたいと思っています。